

# 令和2年度(2020)社会福祉法人出雲北陽 本部事業報告書

## 1. 事業報告にあたって

社会福祉法人出雲北陽は、社会福祉法人なかの保育園として昭和48年(1973)10月9日の設立以降、第二種社会福祉事業の保育所の運営を基本に、昭和49年(1974)4月1日出雲市中野町884番地(現 中野美保南3-1-1)に「なかの保育園」そして、平成21年(2009)4月1日「ほくよう保育園」を開園し、川跡地区に2園を有することとなりました。ほくよう保育園創設に伴い、「社会福祉法人なかの保育園」から「社会福祉法人出雲北陽」と名称変更、法人の主たる事務所をほくよう保育園内の稲岡町372番地に移転しました。両園共入所定員は、開園当初60名から、現在なかの保育園140名、ほくよう保育園120名と事業規模が広がり、法人に勤務する職員数も60名を超える規模となり、当法人が果たす社会的責任と役割はますます大きいとの認識に立ち事業運営を進めてまいりました。

平成29年4月1日施行の社会福祉法改正に伴い、社会福祉法人の1)経営組織のガバナンスの強化としての理事・理事長に対する牽制機能の発揮、財務会計に係るチェック体制の整備、2)事業運営の透明性の向上や財務規律の強化、3)地域における公益的な取り組みを実施する責務などが求められています。本社会福祉法人出雲北陽としては、厚生労働省が示した監査実施要綱及びガイドラインに基づいて実施された平成29年度の実施指導監査を受け、社会福祉法人制度改革について理解を深め、法律等の施行に的確に対応できる体制の確立に取り組んでいます。

平成29年度より加入した『地域貢献のための出雲市社会福祉法人連絡協議会』を通じて、先進的な取り組みの実践を学び、地域公益活動に取り組むための情報収集や環境整備に取り組んでいます。今後、本会の実現可能な社会福祉法人における地域貢献について、より具体的な検討や計画立案を目指していきます。

子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の成立による幼児教育無償化に伴い、令和元年10月から3歳児以上の副食費を保護者から直接徴収することとなり、口座振替やネットバンキングを利用したの取り引きを開始しました。

また出雲市では、保育所入所と児童クラブ入会の未決定児数の増により、保育所を運営する社会福祉法人等が設置する児童クラブに対する補助制度が設けられたり、保育所の定員増に関する意向調査が例年実施されています。当法人も前向きに施設見学や増改築等の実現に向けた検討を重ねています。ほくよう保育園では令和2年4月1日より、特別保育事業等に係る補助金事業の地域活推進事業のうち小学生受入事業を開始しました。

そして令和2年度を振り返るうえで、新型コロナウイルス感染症の影響は計りしれません。新型コロナウイルス感染症の拡大防止による保育所の登園自粛から始まり、『新しい生活様式』を取り入れた感染防止対策を講じながら、制約下での保育を続けてきました。感染症によって生じたさまざまな課題に取り組んできた一方で、保育所等の社会的意義を再認識しながら保育のあり方を考え、現場の創意工夫による保育に取り組んでいます。

本会は、未だ収束の気配の見えない厳しいコロナ禍の中ではありますが、これからも変化する社会のなかで子どもの最善の利益を守り抜く保育の本質を見つめつつ、地域社会における共生社会の核としての保育所を目指し、より一層地域に根ざした社会福祉法人の運営に努めてまいります。

## 2, 法人本部（主たる事務所）

平成 21 年 4 月 16 日 主たる事務所を、出雲市中野美保南三丁目 1 番地 1 より  
出雲市稲岡町 3 7 2 番地へ移転

法人事務所 所在地 島根県出雲市稲岡町 3 7 2 番地 ほくよう保育園 内

## 3, 体 制

### 1. 評 議 員

〔 定員 7 名 現員 6 名 経過措置の対象法人（平成 27 年度収益が 4 億以下の法人）  
3 年間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日）は 4 名以上  
任期 平成 2 9 年 4 月 1 日～平成 3 3 年定時評議員会終結時まで 〕

平成 29 年 4 月 1 日～平成 3 3 年（令和 3 年）年度定時評議員会終結時まで

長崎嘉夫 山根康男 重本泰徳 鐘築喜久枝 山崎幸子 山本ひろみ

令和元年 6 月 1 6 日 定時評議員会

長崎嘉夫評議員 令和元年 6 月 1 6 日（令和元年度定時評議員会）終結時で退任

令和元年 6 月 1 6 日令和元年度定時評議員会終結時より評議員就任

鐘築健治評議員 経過措置による就任

任期 令和元年 6 月 1 6 日～令和 5 年度定時評議員会終結時まで

山本真実評議員 長崎評議員の退任による就任

任期 令和元年 6 月 1 6 日～令和 3 年度定時評議員会終結時まで

### 2. 評議員選任・解任委員

令和 2 年 6 月 8 日～令和 6 年定時評議員会終結時まで

山根繁幸 鶴原栄美子 大濱 宏（外部委員）

5 月 3 0 日（土）開催 第 1 回理事会 評議員選任・解任委員の選任

### 3. 役 員

令和元年 6 月 1 6 日～令和 3 年定時評議員会終結時まで

理事 6 名 多々納剛人（理事長） 多々納 勇（副理事長） 鎌田隆夫

山本直樹 片寄治紀 尾添博美（ほくよう保育園園長）

監事 2 名 山根繁幸 鶴原栄美子

\* 監事は評議員選任・解任委員を兼任

※ 苦情解決第三者委員 2 名

山根繁幸 法人役員（監事）

小豆澤典子 元民生委員児童委員

任期 令和元年 6 月 1 6 日～令和 3 年定時評議員会終結時まで

## 4, 会 議

定款の定めにより、下記のとおり評議員会及び理事会を開催。

◆評議員会

定時評議員会

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が発出され、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に万全を期するため評議員会の決議の省略（みなし決議）を実施。

理事長より全ての評議員に提案書及び同意書を送付

評議員7名全員より同意書の提出

評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容

(1) 第1号議案 令和元年度の決算の承認について（別添の議案書のとおり）

(2) 第2号議案 令和元年度の財産目録の承認について（別添の議案書のとおり）

評議員会への報告があったものとみなされた事項の内容

(1) 令和元年度の事業報告について

評議員会の決議及び評議員会への報告があったものとみなされた日

令和2年6月8日

◆理事会の開催（4回）

第1回 令和2年5月30日（土） 10:00～12:20 於：ほくよう保育園会議室

出席	理事6名 議長：多々納理事長 多々納 勇副理事長 鎌田隆夫理事 山本直樹理事 片寄治紀理事 尾添博美理事（ほくよう保育園園長） 監事2名 山根繁幸監事 鶴原栄美子監事 園長 桐原純子（なかの保育園）	欠席 なし
議案	1) 令和元年度事業報告について 2) 令和元年度最終補正予算（案）について 3) 令和元年度計算関係書類並びに財産目録の承認について （内部監査報告、監査報告） 4) 令和2年度第1次補正予算（案）について 5) 次期役員候補者について 6) 定時評議員会について 7) 評議員選任・解任委員の選任について	
報告事項	理事長の職務執行状況報告 令和元年度苦情解決報告	

第2回 令和2年11月7日（土） 14:00～15:20 於：ほくよう保育園会議室

出席	理事4名 議長：多々納理事長 山本直樹理事 片寄治紀理事 尾添博美理事（ほくよう保育園園長） 監事2名 山根繁幸監事 鶴原栄美子監事 園長 桐原純子（なかの保育園） 主任保育士 三成美紀（ほくよう保育園） " 花田佐知子（なかの保育園）	欠席 2名 多々納勇副理事長 鎌田隆夫理事
議案	1) なかの保育園の改修工事について 2) 令和2年度第2次補正予算（案）について	

	3) インターネットバンキング利用規程(案)について
報告事項	理事長の職務執行状況報告

第3回 令和3年2月6日(土) 10:00~11:50 於:ほくよう保育園会議室

出席	理事6名 議長:多々納理事長 多々納 勇副理事長 鎌田隆夫理事 山本直樹理事 片寄治紀理事 尾添博美理事(ほくよう保育園園長) 監事2名 山根繁幸監事 鶴原栄美子監事 園長 桐原純子(なかの保育園) 主任保育士 三成美紀(ほくよう保育園) " 花田佐知子(なかの保育園)	
議案	1) 職員の定年について 2) 令和2年度第3次補正予算(案)について	
報告事項	指導監査報告 令和3年度職員採用について 処遇改善等賃金改善について	

第4回 令和3年3月27日(土) 10:00~11:50 於:ほくよう保育園会議室

出席	理事6名 議長:多々納理事長 多々納 勇副理事長 鎌田隆夫理事 山本直樹理事 片寄治紀理事 尾添博美理事(ほくよう保育園園長) 監事2名 山根繁幸監事 鶴原栄美子監事 園長 桐原純子(なかの保育園) 主任保育士 三成美紀(ほくよう保育園) " 花田佐知子(なかの保育園)	欠席 なし
議案	1) 令和2年度最終補正予算(案)について 2) 令和3年度事業計画(案)について 3) 令和3年度当初予算(案)について 4) 就業規則等の変更(案)について 5) 法人役員の保険について	
報告事項	令和3年度職員採用について 令和3年度実施予定評議員・役員の選任手続きについて	

## 5. 内部経理監査

経理規程63条に基づき、内部経理監査点検表に従い下記のとおり実施する。

本部・ほくよう保育園

監査日時 令和2年4月24日(金)

内部監査人 主任保育士・副主任保育士

なかの保育園

監査日時 令和2年4月30日(木)

内部監査人 主任保育士・副主任保育士

## 6, 監事・税理士外部監査

監事による監査は、社会福祉法人監事監査重点項目（チェックポイント）に従い、運営、会計監査を下記のとおり実施。

◎監事監査日時 令和2年5月13日（水） 午前10時  
なかの保育園・ほくよう保育園

◎税理士監査日時 令和2年5月14日（木） 午前10時  
なかの保育園・ほくよう保育園

翌日、経理規程第64条に基づき、税理士による会計監査を実施。

## 7, 役員研修・出張

### (1) 外部研修

○坪内学園グループ専門大学校協力会 第6回総会・研修会

会 場 ホテル一畑 2階 平安の間

日 時 令和2年8月25日（火）

理事長参加

○令和2年度 社会福祉法人役員研修

会 場 朱鷺会館 大ホール

日 時 令和3年2月26日（金）

鶴原監事参加

### (2) 内部研修

理事会時に研修の報告を行う。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となる。

## 8, 指導監査

社会福祉法人 出雲北陽 令和2年10月8日（木） 13:00～16:05

・出雲市健康福祉部福祉推進課 指導監査室 令和2年度実地監査

監査結果 福祉第1640号通知 令和2年（2020）11月25日

是正・改善指示事項

◆文書指摘事項 なし

◆口頭指摘事項（文書による報告を求めないもの）

①直近の定款を法人のホームページで公表すること。

②経過措置の補充による評議員1名の任期の誤り

③欠席理事について

④評議員選任・解任委員の招集は、理事会において決定すること。

⑤評議員会で役員選任後に、同日開催される理事長選定の理事会の招集通知の省略の同意を得ること。

⑥インターネットバンキングの利用について、管理者及び利用者を定め、会計責任者の承認を受けること。

指摘事項について、即日改善・修正

## 9, 借入金の償還

### なかの保育園

保育所施設整備のための借入金 独立行政法人 福祉医療機構

設置・整備資金 42,000,000 円・利息 2,818,652 円 年利 1.5%

元金均等年賦償還 償還回数 20 回 (H16 年～H35 年 (令和 5 年))

貸付金額のうち 19,900,000 円については無利子 元金 一部免除 363,000 円  
22,100,000 円については年 1.50%

令和 2 年度償還 元金 2,090,000 円 利息 99,000 円

内 県利子補給 9,495 円 市利子補給 49,500 円

返済元金 2,090,000 円

返済利息 99,000 - 58,995 = 40,005 円

償還済金額 (H16 年度～R 2 年度) 元金 35,367,000 円 (一部免除 363,000 円)  
利息 2,719,652 円

( 内 県補給 260,843 円  
市補給 1,359,826 円 )

償還元金残高 6,270,000 円

償還利息残高 99,000 円

( 内 県補給 9,496 円  
市補給 49,500 円 )

### ほくよう保育園

① 保育所施設整備のための借入金 独立行政法人 福祉医療機構 年利 1.7%

設置・整備資金 34,000,000 円・利息 6,261,575 円

元金均等年賦償還 償還回数 19 回

令和 2 年度償還 元金 1,780,000 円 利息 287,470 円

うち 市元金補給 1,249,000 円 市利子補給 244,116 円

(200,763 円、43,353 円)

償還済金額 (H21 年度～R 2 年度) 元金 17,980,000 円

利息 5,036,045 円

( 内 元金補給 (H21 年度～R 2 年度) 12,504,000 円  
利子補給 4,276,559 円 )

② 保育所施設整備のための借入金 JA いずも

年利 1.8% → 1.4% (令和 2 年 4 月 1 日利率見直)

設置・整備資金 50,000,000 円・利息 14,366,130 円

元金均等年賦償還 償還回数 29 回

令和 2 年度償還 元金 1,720,000 円 利息 459,200 円

償還済金額 (H21 年度～R 2 年度) 元金 18,920,000 円

利息 8,901,890 円  
 (利息 21 年度 借入金留保金控除 -109,548 円)

ほくよう保育園令和 2 年度償還合計 元金 3,500,000 円 利息 746,670 円  
 内 市元金補給 1,249,000 円 市利子補給 244,116 円  
 法人負担額  
 返済元金 3,500,000 - 1,249,000 = 2,251,000 円  
 返済利息 746,670 - 244,116 = 502,554 円

ほくよう保育園償還合計①+②

H21 年度～R 2 年度償還合計金額

償還元金 17,980,000 + 18,920,000 = 36,900,000

償還利息 5,036,045 + 8,901,890 = 13,937,935

償還残高

償還元金残高 (独) 福祉医療機構 16,020,000 円  
 JAしまね + 31,080,000 円  
 合計 47,100,000 円

内 市補給金 - 11,241,000 円  
35,859,000 円

償還利息残高 (独) 福祉医療機構 1,225,530 円  
 JAしまね + 5,333,040 円  
 6,558,570 円

内 市利子補給 - 1,040,704 円  
5,517,866 円

10. 賃貸借の状況

○なかの保育園 園舎、園庭

出雲市美保南三丁目 1 番地 1 973.04 m<sup>2</sup>  
 出雲市美保南三丁目 1 番地 4 872.20 m<sup>2</sup> } 1,845.24 m<sup>2</sup>

賃借権設定 平成 27 年 12 月 10 日

○なかの保育園 駐車場 (職員保護者用)、倉庫

出雲市中野町 878-1 668 m<sup>2</sup>

○ほくよう保育園 園舎、園庭、駐車場

出雲市稲岡町 372 番地 2,201.30 m<sup>2</sup>  
 出雲市稲岡町 371 番地 1 865.01 m<sup>2</sup> } 3,066.31 m<sup>2</sup>

賃借権設定 平成 22 年 6 月 3 日

○ほくよう保育園 駐車場 (職員保護者用)

出雲市稲岡町 373 番地 1 286.00 m<sup>2</sup>

令和2年度 社会福祉法人出雲北陽  
ほくよう保育園拠点区分 事業報告書

1. 事業報告にあたって

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症がパンデミックとなって世界中に猛威を振るい続け、未だに終息が見えない状況下で保育現場は日々感染症対策に取り組みながら保育を継続しています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、普段できていることができない、あるいは普段必要のないことまでしなければならぬという、想定を超えた大変な状況でした。そのような中で、ほくよう保育園では「今、私たち保育者は子どもたちのために何ができるのか」熱のこもった話し合いが繰り返されました。コロナ禍の中、例年以上に、一つひとつの『あそび』や『行事』そして『日々の生活』と振り返り、見つめ直す機会となったように思います。コロナ禍を経て、新たな生活様式のなかで前向きに保育を見直し、職員一丸となって保育に取り組んだ一年となりました。

また保護者の皆様には、園での様子を直接見ていただく機会を持つことができない状況下で、インスタグラムの開設と行事用おたよりの配付により「保育の見える化」に努めました。行事を中止せず「3密」を回避しながら行うことは様々な苦勞があり、感染リスクに憂慮する日々ですが、反面このような新しい発見にも通じています。経験値が成長に直結する子どもたちの生活を守り、その機会を奪わないこと。そのためには私たち大人が知恵を出し、力を尽くすことをこの機会に学びました。保育するうえで留意すべき事項は数限りなくありますが、今後も最新情報の収集を行い、自治体や専門機関、嘱託医との協力のもとに、子どもたちの安心・安全な保育環境確保のために職員一丸となって努力してきたいと思えます。

そして出雲市では、保育所入所と児童クラブ入会の未決定児数の増により、保育所を運営する社会福祉法人等が設置する児童クラブに対する補助制度が設けられたり、保育所の定員増に関する意向調査が例年実施されています。当法人も前向きに施設見学や増改築等の実現に向けた検討を重ねてきました。ほくよう保育園では令和2年4月1日より、特別保育事業等に係る補助金事業の地域活推進事業のうち小学生受入事業を開始しました。卒園児を対象に、北陽小学校1年生8人を受け入れ、試行錯誤を繰り返しながら新たな事業に取り組みました。専門性の強化のため3人の職員が放課後児童支援員の資格を取得し充実を図りました。

職員体制については、各クラスのリーダー保育士の多数の産前産後休業・育児休業等からの復帰や新体制での取り組みとなりました。保育士、看護師、栄養士の多職種の職員が連携し合い協働をしていくことで、大過なく無事に1年間を何とか乗り切ることができ、職員一人ひとりに感謝する1年間であったと痛感しています。

日々の保育については、改訂保育所保育指針やマニュアルに基づき、リモート研修や専門書を活用しての園内研修の充実を図ることに努めました。保育の専門性の一層の向上が求められる中で、子どもたちの育ちを保障する環境の充実に向けて、また保育現場で働く保育士等の配置や処遇改善の確保、働き方改革による働きやすい環境をつくることに努めました。

また、平成29年度より実施している特定教育・保育施設としての保育士等及び保育所の自己評価を継続しています。保護者アンケートを実施し、保護者による評価を真摯に受け止め、保護者への結果公表と結果を踏まえ、今後の保育の質の改善・向上を図るよう努めています。

子どもたちの健康・安全・食育のため研鑽を重ね高め合う関係でいられるよう研修・話し合いの場を多く持つことに努め、そして精神的にも安定した状況で働けるよう、一人ひとりの人格を尊重し、互いに認め高め合い誇りを持って働けるような職場環境作りに心掛け職員の定着に努めています。



今後も、子どもの健やかな育ちを保障するために、またすべての子どもの発達を支援する質の高い保育の実践・提供のため、保育者の能力と専門性の向上を図るために今後も研さんを積んでまいります。

## 2. 施設概要

施設名 ほくよう保育園

所在地 島根県出雲市稲岡町372番地

借地 3,066.31㎡

(稲岡町371-1 865.01㎡、稲岡町372 2,201.75㎡)

規模 島根県出雲市稲岡町372番地所在

鉄骨造アルミ亜鉛合金メッキ鋼板ぶき 平家建

ほくよう保育園園舎 一棟 延床面積 912.50㎡

島根県出雲市稲岡町372番地所在

木造亜鉛合金メッキ鋼板ぶき 平家建

ほくよう保育園倉庫 一棟 延床面積 24.00㎡

保育室 6室 ほふく室 1室 乳児室 1室

調理室 1室 子育て支援室 1室

遊戯室 1室 医務室 1室

事務室 1室 会議室 1室

定員120人 0歳児—17人 1歳児—17人 2歳児—20人

3歳児—22人 4歳児—22人 5歳児—22人

## 3. 経営方針及び運営状況

### ①経営方針

乳幼児の健やかな育成を基本方針とする

- ・ 保育者相互、保育者と保護者、地域と保育園等相互信頼に基づき保育効果を高める。
- ・ 職務内容を明確に自覚し、自ら研修を深め、先見と計画をもって保育目標の達成を図る。
- ・ 心のふれあいを大切にし、明るい、整った保育環境の整備に努める。

### ②保育目標

心もからだも健康な子ども

- ・ 丈夫でたくましい子ども
- ・ おもいやりのある子ども
- ・ 自分で考え工夫してあそべる子ども

### ③生活目標

- ・ 何でも 食べて 大きくなります
- ・ みんな 仲良く 元気にあそびます
- ・ 何でも 自分でします
- ・ はい、ありがとう が言えます

入所児童数推移

定員 120名

各月初日基準

通年入所率 107.43%

保育所年間開所日数 294日 土曜日閉所0日

				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
乳児	0歳児	管内	標準	10	11	13	13	13	16	17	17	18	18	18	18	182	191	191
			短時間				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
3歳未満児	1歳児	管内	標準	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240	252	528
			短時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12		
	2歳児	管内	標準	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	276	276	
			短時間															
3歳児	3歳児	管内	標準	22	22	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	254	276	276
			短時間	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	22		
4歳以上児	4歳児	管内	標準	22	22	22	21	21	21	22	22	22	22	22	22	261	276	552
			短時間				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9		
		管外	標準	1	1	1	1	1								5		
			短時間						1							1		
	5歳児	管内	標準	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	276	276	
			短時間															
計				123	124	126	127	127	130	131	131	132	132	132	132	1,547		

○ 延長保育促進事業

延長保育実施日数—239日

年間延べ利用児童数—1,395人

年間実利用児童数—60人

○ 一時預かり事業

一時預かり保育実施日数—79日

年間延べ利用児童数 4時間以内—11人 4時間超—110人

年間実利用児童数—10人

内 市内—4人、市外—3人 里帰り出産

○ 保育所地域活動推進事業 小学生受入事業（ほくほくクラブ）

小学生受入事業年間開所日数—233日

終日開所日数—51日 下校後開所日数—182日

年間延べ利用児童数—1,631人

年間実利用児童数—8人

4. 職員の体制

全職員で一致団結して日々の業務に努力する。保育士、看護師、栄養士の多職種の職員が連携し合い、協働をしていくことに努める。子どもたちの健康・安全・食育のため研鑽を重ね高め合う関係でいられるよう研修・話し合いの場を多く持つ。

また精神的にも安定した状況で働けるよう、一人ひとりの人格を尊重し、互いに認め高め合い誇り



6/22(月)～6/30(火) 個人懇談会(4歳児)	12/22(火) クリスマス発表会(4歳児)
6/23(火) プール開き	12/24(木) クリスマス発表会(5歳児)
6/24(水) 内科検診(3歳以上児)《渡辺小児科医》	12/25(金) クリスマスパーティー
7/8(水) 眼科検診《高鳥眼科医》	1/14(木) とんどまつり
7/29(水) 歯科検診《中村歯科医》	2/1(月)～3/1(月) 個人懇談会(希望者)
8/3(月)～8/31(月) 個人懇談会(希望者)	2/2(火) 豆まき
8/4(火)～8/7(金) ほくようっこ夏まつり	2/9(火) 0・1・2発表会(1歳児)
8/28(金) 北山窯作品作り	2/10(水) 0・1・2発表会(2歳児)
8/29(土) おたのしみ会(5歳児)	2/12(金) 0・1・2発表会(0歳児)
10/4(日) 奉仕作業《保護者会主催》	2/16(火) ほかほかクッキング
10/20(火) チャレンジほくようっこ(2～5歳児)	3/2(火) 保育公開日(5歳児)
10/26(月) よちよちほくようっこ(0歳児)	3/5(金) 保育公開日(4歳児)
10/28(水) よちよちほくようっこ(1歳児)	3/8(月) 思い出遠足(5歳児)
11/4(水) 園外保育 三成遊園(4.5歳児)	3/9(火) 保育公開日(3歳児)
11/12(木) ボランティア活動(5歳児)	3/12(金) お別れ会
11/17(火) ボランティア活動(4歳児)	3/20(土) 卒園式
11/19(木) 保育公開日(2歳児)	
★毎月定例行事 ・誕生会 ・身体測定 ・避難訓練 ・弁当の日 ・安全の日 ・クッキング保育 ・絵本の貸し出し	

## 地域との交流

### 在宅家庭への子育て支援

地域における異年齢児交流事業		
	さくらんぼクラブ・・・中止	
	北陽小学校5・6年生 保育体験・・・中止	

○なかの・ほくよう保育園単独による子育て支援 さくらんぼクラブ 中止  
在宅親子へのあそびや場所の提供、食事・おやつを試食  
0・1・2歳児を中心に行う

#### ○園庭開放日

地域の親子が保育園の子どもたちと一緒にあそぶ・子育て相談 中止

#### ○いきいきふれあい交流会 中止

#### ○うんどうかい・夏まつり・クリスマス発表会

開催方法の変更、規模の縮小

川跡長生会・在宅家庭親子・卒園児招待 中止

#### ○地域に向けてのおたより発行 『ひだまり』

#### ○ホームページによる情報提供

#### ○地域の主任児童委員、保健師、小学校、幼稚園、コミュニティセンターとの連携

#### ○川跡地区同和教育推進協議会に参加 中止

その他 地域との交流

地域における異年齢児交流事業		
期 日	内 容	場 所
	北陵高校生、川跡幼稚園、なかの保育園との交流 ・・・中止	

その他、地域の中学校（出雲三中・北陵）、北陵高校、県立大学等の授業の一環としての保育体験要請が年々増加傾向にある。令和2年度については、交流・実習等の依頼・要請に感染症拡大防止の観点から辞退することが多くなった。

6、職員研修

保育の質の維持、向上のため、職員の育成に力を入れ、園内研修・園外研修を充実させ職員の質の向上を図り、子どもの成長発達に寄与する。外部研修が殆どなく、園内での公開保育やリモート研修参考文献を利用しての研修会を実施した。

期 日	研 修 内 容	講 師
4/15 (水)	園内組織の確認・職務分担・園内研修計画	
5/20(水)	災害時の食事について ～園でできること、家庭でできること～	
6/18 (木)	救急法 (AED・アクションカード)	応急手当普及員 (看護師)
7/14(火)	気になる子どもの発達支援について	
8/21(金)	公開保育(5歳児クラス)	
10/1 (木)	男女共同参画について	
11/11 (水)	公開保育(2歳児クラス)	
11/18 (水)	お散歩マップ、自然物マップの作成	
12/8(火)	復命報告	
1/19(火)	公開保育(4歳児クラス)	
2/19 (金)	マニュアルの見直し	
2/25 (木)	講演『保育園における感染症予防の在り方』	わたなべこども レディースクリニック 理事長 渡辺 浩 先生
3/24 (火)	次年度に向けて (新入園児面接・個人懇談会の報告、職務分担反省)	

ほか、手作りおもちゃや絵本の製作また、話し合いについては各クラスごとに責任者を決め、自主的に行う。クラスの責任者より主任保育士・園長に報告する。

- 出雲市の子ども家庭支援相談員に来園してもらい、気になる子どもたちの発達について相談・指導を受け、連携を図る。
- 出雲市人権同和政策課、川跡地区同和教育推進協議会との連携を図りながら、役職員合同の講演・研修会や公開保育を行い、人権意識を高める。
- 協議会・市・県の研修会、その他積極的に研修に出掛け、研鑽を重ねる。研修の報告を行い他の職員にも伝える。
- 園内の研修は毎月職員で担当し、企画・運営していく。
  - ・毎月のカリキュラム会・献立会を日々の保育・食事に生かしていけるような有意義な会にする。(司会・記録は交代制)
  - ・その他必要に応じて研修を取り入れていく。
  - ・救急法については、園内の研修会だけでなく消防署、日本赤十字主催の講習会等にも積極的に参加し、救命講習修了証の更新や資格取得をしていき、普及に努める。(普通・上級)
  - ・職員一人ひとりの研修に対する意識を高めるために、希望を取り入れていく。
  - ・年間を通して、手作りおもちゃ製作の計画をたて、担当を中心に製作する。

## 7. 健康安全管理

### ほくよう保育園：浸水想定区域施設 要配慮者利用施設

- ・東日本大震災を機に、消防計画、防災計画（避難確保計画）—平成29年8月9日作成提出、風水害・土砂災害マニュアル、地震災害マニュアルの見直しや作成を行う。
- ・緊急時対応メールシステムの導入により、保護者の携帯電話に災害・事故等の避難状況や安否確認を含め、行事等の変更等をいち早く送信していく。
- ・子ども一人ひとりの発育発達の個人差（個性）を考慮しながら、健康な生活習慣を身につけ、豊かな成長が遂げられるよう積極的に下記の事項について取り組む。
- ・AED小児用パッドの使用可能年齢について、安全性が確保されたことから、乳児（生後約1か月）まで引き下げられたことにより、以前より保護者から設置要望のあったAED（自動体外式除細動器）を設置する。
- ・子どもたちの安全で快適な環境を保つため、アレルギー対策、感染症対策、PM2.5（微小粒子状物質）対策等のリスクを最小限にするために、職員間の共通認識や最新情報を共有していく。
  - 日常養護・健康管理
  - 病気の予防と早期発見
  - 安全と事故防止
  - 健康増進と保健指導
  - 環境衛生

避難訓練		安全の日	
実施日	内 容	実施月	内 容
4/17	避難訓練について	4/14	安全の日について知る
5/21	火災訓練(園内出火) 北陽小学校まで二次避難訓練	5/15	園庭の安全な使い方について知る (1.2歳児)

6/9	火災訓練(隣家出火)	6/11	梅雨期の衛生について知る
7/28	避難訓練 (洪水)	8/18	園舎内の安全について知る
8/20	不審者侵入避難訓練		
9/29	避難訓練 (地震)	9/24	園庭の安全について知る (遊具の使い方など)
10/16	火災訓練 (園内出火)		
10/28	原子力防災訓練 (出雲市情報伝達訓練)	10/2	食事のマナー・食べ物の働きについて知る (3・4・5歳児)
11/12	原子力防災訓練 保護者へメール通報伝達訓練 保護者への引き渡し訓練	11/10	風邪の予防・保健について
12/8	火災訓練 (園内出火)	1/15	雪の日の危険性や道路の歩き方を知る
1/28	火災訓練 (隣家出火) (抜打ち実施)	2/15	交通ルールを知り、正しい道路の歩き方を 身につける 《かわと交番》
2/26	不審者侵入避難訓練 (抜打ち実施)		
3/8	火災訓練 (園内出火) (抜打ち実施)		

- ・安全管理マニュアルを作成し、検討を重ねながら日々の保育にあたる。マニュアルが活かされているかどうかチェックリストで点検を行う。不備な点については、その都度、検討修理を行う。
- ・安全の日・避難訓練を毎月1回以上の実施により、入所児や職員の防災・安全対策への意識を高め、充実と強化を図る。様々な場合を想定し、担当や当日の係りも決められた職員ばかり行うのではなく、色々な状況に対応できるよう訓練を行う。
- ・消防署・警察署の専門的な指導を、総合避難訓練や交通安全教室を通して受ける。
- ・東日本大震災を機に危機管理について再検討を行い、消防計画の見直し修正を行い、風水害・土砂災害マニュアル、地震災害マニュアルを作成する。

## マニュアル

### ◎保育マニュアル

- ・職員としての心構え
- ・勤務について
- ・身だしなみ 接遇について
- ・書類 (記録物) について
- ・保育実習・ボランティア・職場体験受入れマニュアル
- ・入園・退園についてのマニュアル
- ・児童虐待防止マニュアル
- ・子育て支援マニュアル
- ・保育マニュアル
  - 授乳・調乳・沐浴・子どもとの接し方
  - 排泄、あそび (園内・園外)
  - 保育環境、生活習慣、子どもの人権に対するマニュアル、
  - 障がいのある子どもの保育について、健康観察、病後の子どもの受け入れ 他

### ◎安全・衛生管理マニュアル

- ・安全対策マニュアル（不審者侵入時、火災・災害時、地震、集中豪雨、台風）
- ・救急マニュアル
- ・投薬について
- ・けいれん時対応マニュアル
- ・乳児突然死症候群（SIDS）発生時の対応
- ・頭部打撲の処置
- ・園外保育について
- ・プールの安全・衛生管理マニュアル
- ・登降園時の安全管理
- ・調理室衛生マニュアル
- ・食中毒予防マニュアル
- ・食中毒対応マニュアル
- ・新型インフルエンザ及び季節性インフルエンザ感染予防策
- ・感染症対応マニュアル
- ・風水害・土砂災害マニュアル
- ・地震災害マニュアル
- ・原子力災害時対応マニュアル（UPZ圏内）

#### チェックリスト

- ・施設・設備用
- ・調理関係衛生・安全管理

## 8, 組 織

- ・ほくよう保育園保護者会・白鳥クラブ（平成21年10月3日発足）
- ・ほくよう保育園幼年消防クラブ発足（平成21年12月15日発足）

平成21年10月の保護者会発足により、保護者会を中心に連携を密に図ることにより、行事等への協力体制の充実や温かな支援、協力を得ることができた。

また機会を捉え、本園を理解・支援をしていただけるよう、保護者説明会、保護者や地域への情報発信、関係諸機関との連携等を、きめ細やかに行うことに心がけてきた。そして、保護者会主催による奉仕作業により、日頃職員では行き届かない場所や広さのワックス・塗料塗りなど今後の維持管理に影響する内容の作業も行っていただき大変感謝している。

## 9, 設備整備等

保護者や職員から設置してほしいとの要望が出ている大型遊具等の設置や機器・備品等のメンテナンスや修理・修繕費が増額しているため、計画的に実施していきたい。

また、中長期計画として自己資金の準備をしながら、社会福祉法人島根県共同募金会、中央競馬馬主社会福祉財団等の民間助成制度への協力を申請し、保護者や職員の要望である大規模修繕や購入等の実現に向けて着実な準備をしていきたい。

- 令和2年度 共同募金助成事業 ゴムチップ弾性舗装施工
  - 共同募金助成金 2,000,000円
  - 固定資産（構築物） 2,926,000円



## 10, 特定教育・保育施設としての自己評価について

### ○自らの保育の振り返り

- ① 保育士 自己評価 — 令和3年3月実施 職員へ配布
- ② // — 令和3年3月末回収 集計

### ○各自の自己評価を、職員間での振り返り

- ③ ほくよう保育園 自己評価 — 職員の評価を受けてほくよう保育園の施設としての自己評価の作成

### ○アンケート方法や内容検討・作成

- ④ 保護者アンケート 配布 — 令和3年3月10日 ほ保第280号  
3月17日締切

回答者数 87世帯(96世帯中)

回答率 90.62%

### ○アンケート結果について振り返り、検討・改善

- ⑤ 保護者アンケート結果報告 — 令和3年3月29日 ほ保第295号

## 11, 指導監査

### ○令和2年度書面監査

島根県健康福祉部 地域福祉課、子ども・子育て支援課  
監査結果 地福第1108号通知 令和3年1月27日  
是正・改善を求める事項 なし

### ○特定教育・保育施設(保育所)実地指導(書面監査)

確認権者 出雲市子ども未来部保育幼稚園課  
監査結果 保幼第1556号通知 令和3年(2021)3月16日  
概ね良好

## なかの保育園事業報告書

### 1、 事業報告にあたって

新保育指針に基づき、定款に定める事業目的達成のため、保育計画を作成、実行し、年齢・発達を踏まえた感動体験・本物体験や、保育所ならではの自然な形での異年齢児とのつながりを大切にしながら日々の保育にあたってきました。

令和2年度は一年を通して、新型コロナウイルス感染症の影響下での保育を余儀なくされました。4月に全国的な緊急事態宣言があり、公立学校の休校という状況の傍ら、保育所は保護者の方に登園自粛の協力をしていただきながらも保育を継続しました。その中で職員は未知のウィルスの脅威に心身の負担がかかりながらも強い使命感をもって業務にあたってきました。年間行事や日々の生活においても変更や中止をせざるを得ない状況となり、今まで当たり前できていたことができないという現実を突きつけられ、一つひとつ決めなければならない事も多くあり、重要な判断事項は出雲市担当課に問い合わせたり、ほくよう保育園と相談しながら事業を進めました。世の中や民間企業が厳しい状況の中でも保育所は委託費の大きい減額は行われず、人事院勧告影響分の減額に留まり、数回にわたって国や県主導のコロナ対策の補助金の交付があったり、1月には職員に「応援協力金」をいただき、報われた部分もありました。今後も予断を許さない状況が続くと思われるので、最新かつ正確な情報を収集し、園児と職員の「命を守る」為に可能な限りできることを考え、安心した園生活が送れるよう実践していきたいと思えます。

入所状況は、全クラスに於いて当園の受け入れ可能な人数の入所があったため、安定した運営ができましたが、年度途中の退所や予約月を変更しての受け入れが数名ありました。年度途中に予約入所で新規に数名の受け入れをする園児の他に、毎月市役所からお知らせがある入所希望者はありましたが、0、1、2歳児以外の未決定児童はなく、入所希望者の合計人数は昨年度に比べて少ない状況であり、少しずつ身近に少子化の波が来ているのを感じています。また、一時預かり保育の問い合わせがあっても、今年度前半は新型コロナウイルス感染症のことを考えて受け入れをせず、後半の入所決定者の利用に留まりました。

保育現場は重篤な食物アレルギーがある為に個別対応が必要な園児が在籍するクラスがあったり、外国籍の園児を受け入れるにあたり、日本語が話せない保護者や生活習慣の違いの対応など年々配慮が必要な園児や家庭が増える傾向にあり、保育士の負担が増大してきています。難しい事例は担任のみで対応するのではなく、園長や主任保育士が相談に乗ったり、相談員の方に意見を聞く、外部の専門機関と連携を取るなど、保護者と共に考えていく体制を心掛けました。

職員については、元年度末に保育士が3名退職し、4月の新規採用は2名でしたが、5月よりパート職員を採用しました。保育士2名が7月、11月に育休より復帰する予定で年間の体制は整うはずでしたが、特別な支援を必要とする児童の対応で定数以上の職員の加配をすることとなったり、また厨房職員が怪我で長期の欠勤が必要となった為、厨房には主任・副主任保育士が補充に入り、保育現場に7月から職員を採用して乗り切ることができました。また年間を通して職員同士の関係づくりや保護者対応の難しさを考えさせられました。日々の仕事の中で個人の力を発揮するだけでなく、クラス単位、園全体の中の一人として協力する、相手を思いやることを今後も職員同士で確認し合い、取り組んでいきたいと思えます。

事業では建設時より皆が使ってきた4、5歳児トイレの改修が必要となり、島根県共同募金会に助成の申請をしましたが、今回は採択が見送りとなりました。しかし、その後同じく島根県共

同募金会の推薦で「車両競技公益資金記念財団」より助成をいただくことが決定し、山田建築事務所、大福工業にお世話になって今年度中に無事工事を行う事ができました。

今後も保育園を取り巻く環境が目まぐるしく変わると予想される中、引き続き国や出雲市の動向に注視し、「子どもの最善の利益」の尊重と、園児・保護者、職員の為の安心安全な環境整備や当園ができる地域貢献等を考えていきたいと思っております。

## 2、 施設概要および定員

施設名 なかの保育園

所在地 島根県出雲市中野美保南三丁目1番地1

敷地面積 1872.8㎡

規模 島根県出雲市中野美保南三丁目1番地1所在

鉄骨造アルミ亜鉛合金メッキ鋼板葺 平家建

なかの保育園園舎 一棟 延床面積 822.17㎡

平成24年2月より、乳児室(1)の拡張増築工事を行い、2月末に完成。

乳児室(1)の面積 38.50㎡ 押入れ部分面積 2.09㎡

増築後の延床面積 834.76㎡

島根県出雲市中野町878番地1所在

軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき 平家建

なかの保育園倉庫 一棟 延床面積 27.56㎡

建物総面積 862.32㎡

保育室 5室 (一時保育室含む)

乳児室 1室 ほふく室2室 調理室 1室 子育て支援室 1室

事務室 1室 遊戯室 1室 相談室 1室

定員140名 0歳児-20人 1歳児-22人 2歳児-24人

3歳児-24人 4歳児-25人 5歳児-25人

## 3、 経営方針、施設運営状況

### ① 経営方針

乳幼児の健やかな育成を基本方針とする

- ・保育者相互、保育者と保護者、地域と保育園等相互信頼に基づき保育効果を高める。
- ・職務内容を明確に自覚し、自ら研修を深め、先見と計画をもって保育目標の達成を図る。
- ・心のふれあいを大切にし、明るい、整った保育環境の整備に努める。

### ② 保育目標

心もからだも健康な子ども

- ・丈夫でたくましい子ども
- ・おもいやりのある子ども
- ・自分で考え工夫してあそべる子ども

### ③ 生活目標

- ・何でも 食べて 大きくなります
- ・みんな 仲良く 元気にあそびます
- ・何でも 自分でします

・はい、ありがとう と言えます

保育計画に基づいて、家庭や地域社会と連携を密にしながら、心も体も健康な子どもの育成をめざして保育を行った。

組織強化を図るため職員体制について話し合い、各々の役割を明確化して職員の資質向上につながるよう努めた。

子ども子育て支援新制度が始まって数年が経ち、制度の仕組みなど慣れてきた部分もあるが、補助金事業の書類が複雑化し、書類の作成や事務作業量が多くなった。

保護者に向けての事前説明として、入所前の面接時に「保育園重要事項説明書」が記載してある保育所要覧を配布し保育園理解につながるよう務めた。また保護者アンケートを実施し、保育園に対しての評価やご意見、子育てに関する考え等を書いていただいた。アンケートの結果を公表し、今後の保育園運営の改善、見直しの参考にしていくようにする。

会計処理に於いては、社会福祉法人新会計基準に沿って計算書類を作成し、円滑に事業活動が行えるよう、会計の研修会に参加したり、専門の指導者の方に指導していただきながら日々の運営に努力してきた。

昨年度から保育園で給食費の徴収が始まり、JA、合銀のネットバンクを利用したの預金引き落としの処理に加え、今年度は緊急事態宣言中の給食費の返還があり、事務作業量が増えた。

外国籍の園児に対する支援会議を関係機関、家庭支援相談員、通訳、保護者参加で開催し、日頃の様子や今後の支援について話し合いをした。

#### 事業内容

○延長保育事業 標準時間区分 延べ年間利用児童数… 973人

実利用児童数… 69人

○一時預かり事業 延べ年間利用児童数… 4時間以内7人、4時間超27人

○障がい児保育対策事業 発達促進児2名受け入れ

○地域交流活動 川跡長生会さん行事招待…中止

子どもの音楽会—在宅親子招待…中止

小学生夏休み保育体験…中止

中学生夏休み保育体験…中止

#### 年間入所状況

管内のみ、管外入所児童なし

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	13	14	18	18	19	19	21	21	21	21	21	21	226
(内短時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
1歳児	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	300
(内短時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
2歳児	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	324
(内短時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3歳児	26	26	26	26	26	25	25	25	25	25	25	25	305
(内短時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
4歳児	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	324
(内短時間)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
5歳児	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	324
合計	145	146	150	150	151	150	151	152	152	152	152	152	1,803

#### 4、 職員の体制

##### 4月

職員 34名

施設長 (園長)	1人													
主任保育士	1人													
副主任保育士	2人													
保育士	25人	{ <table border="0"> <tr> <td>正規保育士</td> <td>18人</td> <td>2名育休中</td> </tr> <tr> <td>臨時保育士</td> <td>3人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6Hパート保育士</td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4Hパート保育士</td> <td>3人</td> <td></td> </tr> </table> }	正規保育士	18人	2名育休中	臨時保育士	3人		6Hパート保育士	1人		4Hパート保育士	3人	
正規保育士	18人		2名育休中											
臨時保育士	3人													
6Hパート保育士	1人													
4Hパート保育士	3人													
栄養士	3人	正規栄養士	2人											
		6Hパート栄養士	1人											
調理師	1人	6Hパート調理師	1人											
看護師	1人	正規看護師	1人											
嘱託医 (小児科・歯科・眼科)		2園兼務	3人											

##### 3月

職員 36名

施設長 (園長)	1人											
主任保育士	1人											
副主任保育士	2人											
保育士	27人	{ <table border="0"> <tr> <td>正規保育士</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>臨時保育士</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>6Hパート保育士</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>5Hパート保育士</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>4Hパート保育士</td> <td>3人</td> </tr> </table> }	正規保育士	18人	臨時保育士	3人	6Hパート保育士	2人	5Hパート保育士	1人	4Hパート保育士	3人
正規保育士	18人											
臨時保育士	3人											
6Hパート保育士	2人											
5Hパート保育士	1人											
4Hパート保育士	3人											
栄養士	3人	正規栄養士	2人 1人産休中									
		臨時栄養士	1人 (産休代替職員)									
調理師	1人	6Hパート調理師	1人									
看護師	1人	正規看護師	1人									
嘱託医 (小児科・歯科・眼科)		2園兼務	3人									

全職員がチームワークを発揮して日々の保育にあたってきた。クラスの気になる子や保護者対応などこまめに相談に乗り担任1人の負担にならないようにしてきた。保育士、栄養士、看護師がそれぞれの立場で協働しながら子どもと関わったり、お互いに連携を持つことで保育の内容を高めるよう努力してきた。

職員に対しては「技能・経験に応じた保育士等の処遇改善(処遇改善Ⅱ)」制度も引き続き取り入れて処遇改善を行い、対象の職員に辞令を発令したり、[キャリアアップ研修]を受講して職務・職責に応じた技能を習得できるよう努力してきた。またキャリアパスとしての構築のために「キャリアアップ計画」を年度当初に立て、園全体の保育の向上や自身の行動の目標にし、年度末には自らの保育の振り返りや反省を法人で統一した様式で行った。それぞれ個人の評価をなかの保育園としての評価としてまとめて今後活かしていく。

新入職員をはじめとする職員の育成や、それぞれがキャリアアップを図るために、キャリアアップ計画を立て自己研鑽に努めるようにした。

Kids View(保育支援システム)は登降園管理を中心に使い方を研修し、少しずつ操作に慣れてきている。今後も利用できる分野を増やし、業務負担の軽減を図れるようにしていく。

## 5、 年間行事

地域の高齢者や在宅の乳幼児親子との交流を例年行っているが、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策のために見合わせ、地域の小学校や幼稚園との交流会や行事招待も中止となった。また小中学校の夏休み保育体験は中止としたが、保育士養成学校の保育実習は、2年度の後半に実習前や実習中に健康管理を十分行ってもらいながら受け入れをした。

保護者参加行事をどうするかを検討し、三密にならないように食事体験や園内の保育公開を園外での親子活動という形に変更したり、運動会や発表会などの大きい行事の参加人数や参加の仕方を決めて、保護者の方に協力をお願いしながら行ってきた。保護者参加行事は我が子の成長を直接感じられる大切な行事であるので、可能な限り実施方法や内容を検討して実施した。

日々の保育の様子を伝える手段として、業者に行事やあそび・食事の様子を都度撮影してもらい、クラウド公開をして我が子の様子を見てもらったり、写真購入ができるようにした。

開催月日	行 事 名	開催月日	行 事 名
4/1(水)	保育はじめ	11/6(金)	クローバー組親子活動
4/3(金)	入園式	11/6(金)	たけのこ組親子活動
4/17(金)	春の遠足 お花見園外保育	11/10(火)	焼き芋パーティー
6/3(水)	耳鼻科検診	11/11(水) 11/13(金)	内科検診
6/4(木)	尿検査	11/13(金)	大黒山登山
6/5(金)	10(水)内科検診	11/25(水)	ボランティア活動
6/12(金)	なかのっこまつり	11/27(金)	秋の遠足 たけのこ・クローバー
7/1(水)	眼科検診	12/3(木)	歯科検診
7/15(水)	歯科検診	12/15(火)	総合避難訓練
7/17(木)	クローバー組みーもサマースクール	12/24(木)	クリスマス会
7/21(火)	歯科検診	1/23(土)	発表会
7/21(火)	総合避難訓練	2/3(水)	豆まき
6/17(月)	ゆうプラザ園外保育	2/9(火)	三井野原雪あそび
9/18(金)	つくし組親子活動	2/22(月)	三井野原雪あそび
9/18(金)	すみれ組親子活動	3/5(金)	たんぼぼ組親子活動
10/3(土)	運動会	3/12(金)	お別れ遠足 たけのこ・クローバー
10/5(月)	北山窯陶芸教室	3/12(金)	お楽しみ遠足 すみれ・れんげ
10/13(火)	いもほり	3/16(火)	お別れ会
10/16(金)	れんげ組親子活動	3/20(土)	卒園式
10/23～10/24	クローバー組お泊り保育		
*2月～3月個人懇談			
★定例行事★			
誕生会 (同日に各クラスで誕生児をお祝いする)			
身体測定 避難訓練 弁当の日 安全の日			
絵本の貸し出し 元気の日 音楽集会 絵本集会			

### 地域との交流

○子育て支援 【あそびのひろば】…中止

- 保育園開放日 地域の親子が保育園の子どもたちと一緒に遊ぶ・子育て相談
- 地域に向けてのおたより発行『ぽっかぽか通信』
- ホームページによる情報提供
- 地域の主任児童委員、保健師、小学校、幼稚園、コミュニティセンターとの連携
- 川跡地区同和教育推進協議会に参加
- 出雲市保幼小連携推進委員会に参加し、小学校への円滑な接続を図る  
小学校へのアプローチカリキュラムを作成

#### 地域活動

地域における子育て支援・保育園開放		
10/26	「手作りおもちゃで遊ぼう」	なかの保育園
保育園見学は随時受付し、日にちを決定して来てもらう		

#### 6、職員研修

- これまで参加していた協議会・市・県の研修は中止になったものが多く、研修に出掛ける機会は少なかったが、キャリアアップ研修など開催されるものは積極的に参加した。Web開催される研修も多くなったので、web会議用のパソコン・スピーカーを購入し、少しづつリモート研修にも参加した。Teamsのソフトを導入しweb会議ができる環境を整えた。参加した職員は研修の報告を行い、他の職員にも研修内容を伝えるようにした。
- 出雲市子ども家庭支援相談員に来園してもらって、気になる子の様子を見てもらったり、対応について相談し、保護者支援や就学相談につなげた。
- 園内の研修は毎月職員で担当し、企画・運営した。

#### 研修内容

期 日	研 修 内 容	講 師
4/28(火)	園内組織の確認、見直しについて 職務分担計画 研修計画、避難訓練、安全の日計画	
5/28(木)	安全管理 (アレルギーについて、防災・防犯計画、情報共有)	
7/10(金)	書類の書き方、整理、確認	
7/17(金)	訪問指導 「気になる子・特別な配慮を必要とする子どもの支援について」	島根県幼児教育センター 川上 洋子氏
8/7(金)	公開保育・グループ討議	
9/11(金)	公開保育・グループ討議 男女共同参画研修	DVD
10/27(火) 28(水)	リフレッシュ研修	
1/29(金)	今年度の反省と次年度に向けて(行事の見直し・計画)	
2/19(金)	書類の整理と確認	
3/25(木)	個人懇談報告・新入園児面接報告 新年度に向けて 職務分担反省	
3/25(木)	救急法講習	

- ・職員一人ひとりの研修に対する意識を高めるために、希望を取り入れて研修をした。
- ・毎月のカリキュラム会・献立会を日々の保育・食事に生かしていけるような有意義な会になるようにした。(司会・記録は交代制)
- ・救急法については、園内での研修会を行った他、消防署主催の講習会等にも参加し、普通救急講習終了証の更新をした。
- ・年間を通して、手作りおもちゃ製作の計画を立て、担当を中心に製作を行った。

## 7、健康安全管理

- 新型コロナウイルス感染症対策の為、健康管理カードを作成し、登園前の体温を測って記入してもらったり、部屋や設備の消毒や手洗い・換気をしっかり行った。また、家庭での衛生管理や健康管理、三密を避ける生活や保育園の対応についてお便りや掲示を通じて知らせ、協力していただいた。感染症対策として園内の消毒、各自の手洗い、換気をしっかり行い、食事の時はパーテーションを用意したり、机の台数を増やして対応した。
- 部外者の園内への出入りはできるだけ避けるようにしたが、必要な場合は名簿記入と検温をしてもらった。
- 出雲消防署による総合避難訓練の指導はできなかったので、園内で行い報告書を提出した。
- 安全の日、避難訓練を通して園児、職員の安全意識の向上を図った。また様々な想定での避難訓練を行い、職員体制の確認を行った。
- AED（自動体外式除細動機…乳児も使用可能）の常時設置。
- メールシステムを導入し、緊急時の保護者連絡や職員の連絡網としての活用を整備。
- 学校欠席者情報収集システムを活用し、近隣の感染症の情報収集を行い、園児の健康管理や保護者への情報提供を行った。
- 消防計画の見直しと共に、なかの保育園防災計画の作成、避難確保計画を作成し、防災体制の構築を図った。BCP 行動計画も作成に取りかかる。

避難訓練		安全の日	
実施日	内 容	実施日	内 容
4/21	避難訓練について	4/15.16	安全の日について知る
5/18	地震について	5/15	園庭での遊び方、遊具の使い方について知る
5/28	火災訓練（園内出火）		
6/19	地震、津波避難訓練	6/25.26	虫歯の話について
7/21	総合避難訓練		
8/18	洪水について	8/20	身近なマナー、安全について知る
9/15	台風避難訓練	9/3	食事のマナー、栄養・衛生について
10/14	火災訓練（園内出火）		
11/5	地震避難訓練（避難所移動訓練） 引き渡し訓練	11/17	風邪の予防・保健について
12/15	総合避難訓練	12/21.22	雪の日の危険性や道路の歩き方について
1/26	火災訓練（隣家出火）		
2/18	不審者侵入避難訓練		
3/23	火災訓練（園内出火）	3/3	交通ルールを知り、正しい道路の歩き方を身につける(クローバー組)



\*保健指導と栄養指導は年間を通じて行う

\*アレルギーと手洗いについては4・5月に看護師がれんげ組以上の各クラスを回って話をする

- 救急アクションカードを作成し、事故・病気等発生時の役割分担を明確にして緊急時の体制づくりを行った。
- 他県で起きた散歩中の事故事例をうけ、園児の安全を守るために、園外保育や散歩の仕の見直しやお散歩マップの見直しなど職員で話し合い、保育にあたった。
- 集会は三密のリスクを避けるためと各年齢に合った内容の話をするために、テーマ別に対象年齢を絞ったり、各クラス毎に行うようにした。
- 避難訓練や安全の日は毎月テーマを決め、子どもたちに話をしたり、一緒に考える機会をもった。
- また様々な想定で実際に行動することで、より身につくようにした。終了後には経過や反省を記録しておき、次回に活かせるようにした。
- 近くの公共避難所への避難訓練も実施し、移動手段、持出物資などを確認しながら行った。
- 安全管理マニュアルを見直し、検討を重ねながら日々の保育にあたった。また、保育マニュアルも再検討し、より充実したものを作成した。
- 園舎内外の安全については毎月担当を決め、チェックリストで点検を行った。不備な点については、その都度検討修理を行った。

## 保育マニュアル

- ・ 職員の心得について
- ・ 勤務について
- ・ 身だしなみ、接遇について
- ・ 書類 記録物について
- ・ 子育て支援マニュアル
- ・ 保育と食事について  
授乳、調乳、沐浴、子どもとの接し方、排泄  
あそび、保育環境、生活習慣、障がいのある子どもの受け入れについて  
登降園時の対応、健康観察、病後の子どもの受け入れ
- ・ 保育実習・ボランティア・職場体験受け入れマニュアル
- ・ 虐待防止マニュアル
- ・ 人権擁護、男女共同参画
- ・ 登降園時の対応について

## チェックリスト

- ・ 施設・設備用
- ・ 調理関係衛生・安全管理
- ・ 衛生管理
- ・ 防火自主点検

- \* 日常養護、健康管理
- \* 病気の予防と早期発見
- \* 安全と事故防止
- \* 健康増進と保健指導
- \* 環境衛生

## 安全・衛生管理マニュアル

- ・安全対策マニュアル
- ・食事の管理、調理室衛生マニュアル
- ・アレルギー対応マニュアル
- ・食中毒予防マニュアル
- ・インフルエンザ対応マニュアル
- ・けいれん時対応マニュアル
- ・感染症対応マニュアル
- ・非常時の際の対処方法
- ・火災・地震・台風・土砂災害・洪水・不審者侵入時マニュアル
- ・避難訓練マニュアル  
(火災・地震・台風・土砂災害・洪水・不審者侵入時)
- ・原子力災害時対応マニュアル
- ・乳児突然死症候群(SIDS)発生時の対応
- ・頭部打撲の処置
- ・園外保育について、プールあそび
- ・園庭でのあそび
- ・登降園時の安全管理

## 8、 組 織

- なかの保育園保護者会
- なかの保育園白鳥クラブ
- なかの保育園幼年消防クラブ

## 9、 設備整備等

2年度は4, 5歳児トイレ工事以外にも修理・修繕の緊急なものや必要な所はすぐに対処するようにしたが、園舎建築時から使用している電気製品や建具、床部分も老朽化のため次々と修理や買い替えが必要な状態となっている。

またエアコンも園舎建築時に設置しており、毎年点検とメンテナンスを行いながら使用しているが、近々取替えが必要になると予想されるようである。来年度は活用できる補助金等を模索し助成の申請をしていきたい。

### 整備・修繕（自己資金）

- ・全クラス壁紙張替修繕 修繕費 (348,480 円)
- ・南側壁画塗替え 修繕費 (154,000 円)
- ・園庭大型遊具修繕 修繕費 (275,000 円)
- ・シャワーブース・沐浴台修理 修繕費 (158,400 円)